

「離島ケータイ奨学金」 新高校生 33 名へ交付

沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：北川洋、以下沖縄セルラー）は、親元を離れ高校に進学する生徒らの生活を支援する「離島ケータイ奨学金」制度で、書類選考を経て2016年度の対象者を33名に決定、交付致しました。

2015年度より開始した本制度は今回の交付が2期目となり、昨年度に続き対象の生徒へ3年間の支援を継続してまいります。

【奨学金制度概要】

本奨学金制度は、中学校を卒業後、高校への進学を機に親元、生まれた島を離れ「15の春」を迎える生徒を対象に、スマートフォン端末の無償提供、通話、通信料金の免除により高校在学中の学業と自立した生活の両立を支援する沖縄セルラー独自の取り組みとなります。

1. 応募資格

沖縄県内の離島で、島内に高校のない中学校に在学する3年生、且つ高校進学希望者。
また、進学時に出身離島を離れ、親権者と別居する生徒。

2. 支援内容

スマートフォン端末の無償提供、高校在学中3年間の通話、通信料金を免除。

3. 対象者人数

約30名（2016年度：33名）

沖縄セルラーは本奨学金制度や親子ケータイ教室などを通じ、明るく前向きで高い志をもつ子供たちが安心して学業に取り組めるよう支援を継続してまいります。



本件に関するお問い合わせ
沖縄セルラー 経営管理部 広報担当：當間
TEL：098-951-0639

(写真) 対象の生徒への端末提供と通話、通信料金の免除を開始。写真は那覇市にお越しの際に沖縄セルラー本社にお立ち寄り下さいました伊平屋島の生徒さん。